



北東中だより

No.2

甲府市立北東中学校
令和3年5月28日

文責 近藤 健一

梅檀の花開く！

北東中の校地に、梅檀(せんだん)の花が美しく咲いています。せんだんは校章のデザインに用いられ、校歌の2番に♪伸びる 二葉の せんだんだ♪と歌われている、北東中のシンボルでもあります。このせんだんについて、昭和61年度のPTA会誌「梅檀」創刊号で次のように記されています。

- 梅檀はインドではジャクダンを表し香木の代表である。
- 葉は羽状二葉、春、葉のつけねに淡い紫色の五弁花をつけ楕円形の核果をつける。
- “梅檀は双葉より芳し”発芽の時から香気がある。大成する人の意味。
- 北東中では校歌にこの言葉を入れ、また校章にも使っている。生徒の健やかな成長を願って。

生徒の皆さんには、この梅檀のごとく、誇り高く自分の道を進んで欲しいと思います。ところで校地にある5本の梅檀の木はどこにあるか知っていますか？



風薫る5月 本格的に動き出しています！

中間テスト 突破！

5/26(水)、全校で中間テストが行われました。各学年の生徒はこの日に向けてたくさん努力をしてきました。特に初めての定期テストとなる1年生は緊張感をもちながら一生懸命問題に向き合っていました。



自分たちで創りあげた！

～学年レク 1年～

中間テストの後、1学年はグラウンドで学年レクを行いました。イベントの中心となって取り組んできた学年生徒会は、この日に向けてたくさん準備を重ねてきました。青空の下、自分たちで創りあげたプログラムを、みんなでさわやかに楽しみました！



社会に巣立つ日のために！

～職業講話 2年～

5/20(木)、2学年は山梨大学キャリアセンターから小牧様、松村様を講師にお招きし、職業講話学習会を開きました。「社会人としてのマナー」として、あいさつやコミュニケーションについてお話をいただきました。

生徒同士で実際に活動する場面も設定されて、将来の職業についても実感し意識が高まる学びの場となりました。



最高学年として

～学年生徒総会 3年～

5/19(水)、3学年は第1回学年生徒総会を行いました。話し合いで青学年の目標を「愛～助け愛 思い愛 鍛え愛」と決め、学習、生活、文化の3つの視点から具体的な活動について協議しました。

特にあいさつに関わって具体的なアイデアを出し合い、その後実践をすすめています。



全校みんなで北東中をつくる！

～第1回生徒総会～

5/7(金)、各教室をオンラインで結び第1回生徒総会を実施しました。コロナ禍で全校生徒が一堂に集まることはできませんでしたが、モニターの向こう側にいる仲間を感じながら、活発に意見を述べ合うことができました。

学校生活の現状を見つめ、全員の生徒が目指す方向としてテーマを「興味親心(きょうみしんしん)」とさだめ、一人ひとりの生徒が生徒会活動に興味関心を抱き、主体的に考え取り組んでいけるよう、話し合いが進みました。

より良き北東中の実現を目指し、アクティブに活動を展開できるよう期待しています。



熱く燃えろ！ 部活動 がんばっています！

毎日の始業前、放課後にグラウンド、体育館では元気な声が響き渡っています。GW 明けからは1年生の新入部員も加わり、各部とも本格的に活動に取り組んでいます。

コロナ禍でいろいろな制限もある中ですが、感染症対策に気を配りながら、それぞれの部が精一杯練習に、制作にと頑張っています。中学生のあふれ出すエネルギーを感じさせてくれる瞬間です。

そんな中、4月末より競技ごと、市選手権などの大会も実施され、本校の各部生徒も大活躍を見せてくれました。優秀な成績を収めた部活動もあるので紹介します。

- | | |
|------------------------------------|---------------------|
| □市ソフトテニス協会長杯 優勝 望月・鈴木ペア 3位 福井・保坂ペア | |
| □市バスケットボール選手権 2位 男子バスケ部 | □中沢杯サッカー大会 3位 サッカー部 |
| □県陸上選手権(共通男子砲丸投) 1位 渡辺 天 | |

ソフトテニス協会長杯では、私もスタンドで応援できたので、部員のみんなと一緒に勝利の瞬間を味わうことができました。でも一番感動したのは、望月・鈴木ペアが戦う決勝戦前に、自発的に「よし、行こう」と、部のみんながコート整備に取り組んでいたことです。緑が丘のセンターコートで、少しでもいいゲームができるよう、黄色い北東のユニフォームがたくさん、仲間のために動いていたのです。顧問の先生と部員全員の思いで勝ち取った優勝！そんなふうに感じました。



たった1秒で言える大切な言葉

それは例えば「あいさつの言葉」。「あいさつ」は“一緒に生活している”ことを確かめ合うためのもの。「あいさつをする自分」や「相手の人を大事にしている」というサインのようなものです。素敵なあいさつが自然に交わされる、そんな毎日にしたいですね。

また「たった1秒で言える大切な言葉」は他にもあります。「ありがとう」「ごめんなさい」等々…。新しい学年が始まってもうすぐ2ヶ月。生徒の皆さんは「1秒の言葉」を大切にしていますか。

そういえば集会などでは、話す人が「お願いします」、話し終わると「ありがとうございました」と一言添えるようにしていますね。北東中の良き伝統のひとつです。